

右から左へお読みください

Claudeを「最強の相棒」 変える3つのステップ

全体像を把握させ、
仕事を先回りさせる方法

初心者専門
インストラクション
公認



26歳〜万歳

また
トンチンカンな
回答だ…

毎回
「私はこういう仕事を
していて…」と
背景を説明するのも
面倒だし、
結局自分でやった方が
早いじゃないか！

バラバラの指示を
出しているようだな。
それじゃあ、AIの力
半分も半分も
引き出せていないぞ

根本的な原因：「全体像」の欠如



全体像の共有 = 資料から必要な情報を自ら探し、先回りして動く「優秀な秘書」へ進化。



断片的な指示（「このメール直して」） = 状況がわからず気の利いた提案ができない。



最初に「プロジェクトの全体像」を完璧に教える。
それがClaudeを最強の副操縦士にする唯一の道だ

ステップ1。
毎回教え直すストレスから
解放されるため、
まずはClaude専用の
「仕事部屋」を作れ

Projects Mode

デジタル仕事部屋



Projects機能：資料を置きっぱなしにできる専用ルーム。Claudeは常に情報を「暗記」した状態で待機！

Normal Chat



通常のチャット：毎回カバンから重い資料を出し、ゼロから自己紹介する状態。

プロの隠し味：共通ルールを書き込む

プロジェクト指示

目標は高齢者の
満足度向上。
回答は親しみやすく
事実に基づいて

※1回だけ
指示を書く

その仕事の「事実」が
含まれるものなら
何でもOKだ！
議事録、過去のメール、
参考URLもどんどん入れろ

実践！「仕事部屋」のセットアップ

どんなファイル
を入れれば
いいんですか？

Claude

Projects

- ① プロジェクトを新規作成し、
名前をつける。
(例：2024年度・地域交流
イベント事務局)

圧倒的な「記憶力」の差

仕事部屋を作った後

INPUT

例の件で佐藤さんに進捗報告メールして。
予算案3ページ目の数値を強調してね

AI

(即座に完成) あのプロジェクトですね。
資料の数値を参照し、信頼感のあるトーンで
作成しました

す、すごい…
一から説明してないのに、
完璧に分かってる!

これまでの主人公

私はこういう仕事をしていて、今
回の目的は…ああ、面倒だ!

AI

詳細が不明なため、
一般的な回答を作成します…



作業用メモリの限界で
すぐ忘れる。

ステップ2:「自分の役割」を教え込む

/setup-cowork|

Chat

ガイド付きセットアップを開始します。
あなたの役割は何ですか？
どんな仕事をお手伝いしましょうか？

まるでお見合いのように、対話形式で
右腕としての設定が完了する。

ただのAIとして答えるか、
「20年のキャリアを持つベテラン広報」として答えるか。
役割（ペルソナ）で言葉の重みが
劇的に変わるぞ



外部ツールへの「橋」を架ける

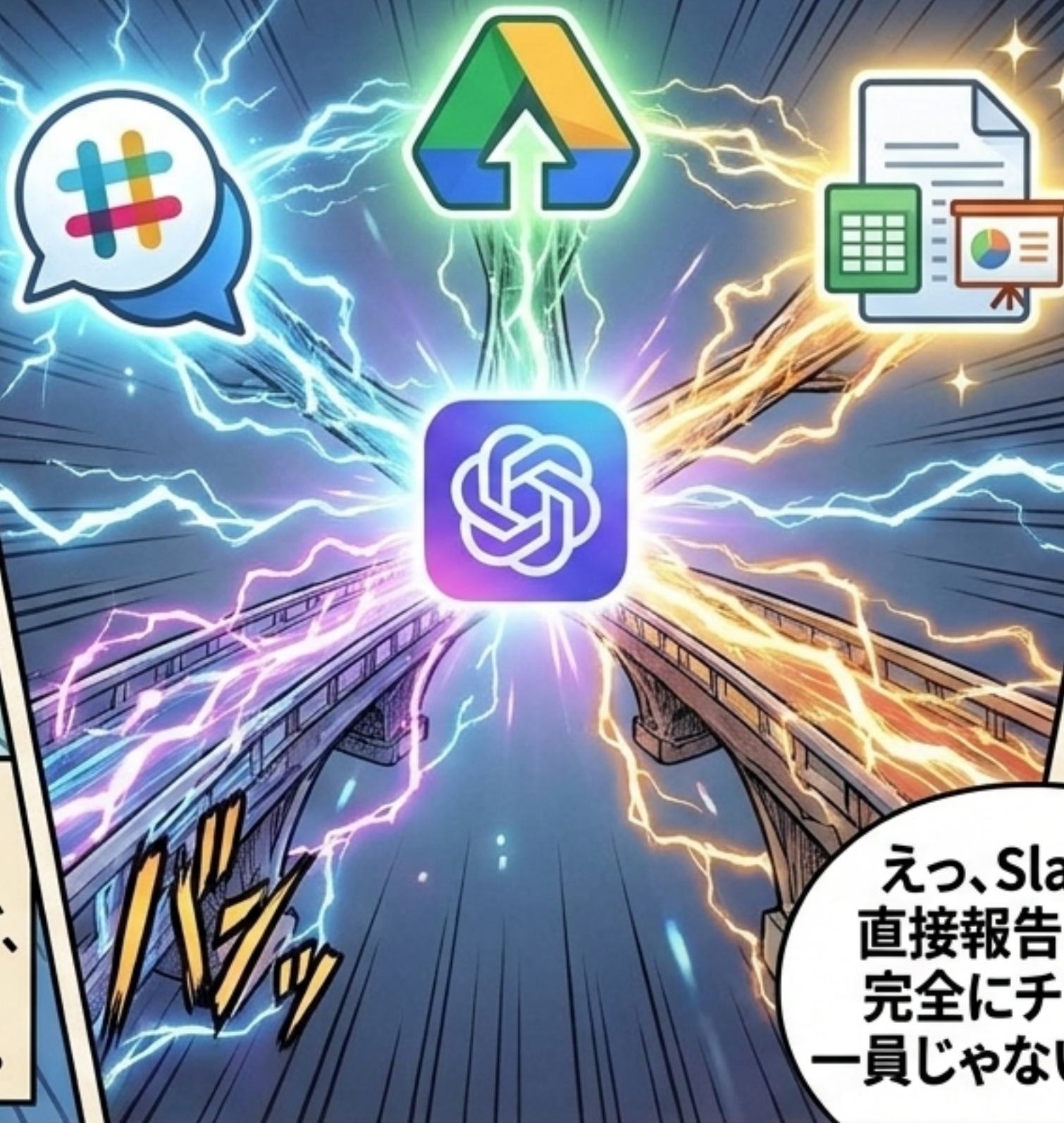
さらに高度な
専門性を。



・医療データ(FHIR)



・科学計算(Nextflow)など、
特有の「作法」を熟知した
専門家モードも搭載可能。



「コネクタ」を繋げば、
Claudeは自ら情報を
探しに行き、結果を直
接報告してくれる

えっ、Slackに
直接報告まで!?
完全にチームの
一員じゃないですか!

ステップ3：目標とルールを明確にする「魔法の伝え方」

ターゲット
(誰に?)
経営層向け?
初心者向け?

形式
(どんな形で?)
箇条書き?
2列の比較表?
メール?

トーン
(どんな雰囲気で?)
親しみやすく?
厳格に?
簡潔に?

よし!
『この資料を読み取り、
経営層向け(1)に、
3つの箇条書き(2)で、
今後のリスクを簡潔(3)
にまとめて!』



これだけで、やり直しの
回数が劇的に減る!

防御力:「境界線」を引き、もっともらしい嘘を防ぐ



【鉄の3原則】

-  **1. 事実の限定**
「推測で書かないで、仕事部屋にある資料の事実だけをまとめてください」
-  **2. 独断の禁止**
「わからないことがあったら勝手に進めず、私に質問してください」
-  **3. 根拠の要求**
「計算結果は、どの数値を使ったか計算式も示してください」

これだけで、Claudeは
誠実なパートナーになる!

「ここからは人間の判断が必要」という境界線を引き、Claudeは誠実なパートナーになる。

応用編：86%の成功者がやる「反復」



AI Fluency Index調査：

86%

成功している会話の約
86%には「反復と改善」
が含まれる。

一発で正解を出そうとしない。
やり取りを重ねるほど、
あなた専用のアシスタントに育つ。

警告：キレイな出力に騙されるな（アーティファクト効果）

- ☑ 「なぜその結論になった？」と推論プロセスを聞く。
- ☑ 「資料の何ページに基づいている？」と根拠を確認する。



出力がキレイだと、人間は無意識に内容のチェックを怠る。これが『アーティファクト効果』の罠だ

最終的な「誠実さ（Diligence）」に責任を持つのは人間だ。
ハンドルを握っているのは常にお前だぞ。

トラブルシューティングの処方箋



大団円：解放される時間



Chatbot



Co-pilot

点と点が繋がり、Claudeが
「単なるチャットボット」から
「最強の副操縦士」へ進化した瞬間。

単調な作業を分かち合う
ことで、人間にしかできな
い仕事に集中できる。





**さあ、今日から
始めよう!**

今すぐできる、最初的一步

進行中のプロジェクト資料を1つだけ、Claudeの新しい「プロジェクト」にアップロードして、こう話しかけてください。

「このプロジェクト資料を読み取って、私が次にやるべきことを3つ、優先順位をつけて教えてください。」